

「情報公開文書」

受付番号：受付-37413

課題名：Molar Incisor Hypomineralization (MIH) 有無による齲蝕予防効果の比較研究

1. 研究の対象

ふわふわキッズ歯科を 2022 年 3 月～2024 年 4 月の間に来院され、登録年齢が 6 歳から 12 歳で当院を定期的に受診されている患者を対象とします。

2. 研究期間

2024 年 11 月（研究実施許可日）～2025 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当院で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日：2024 年 12 月 15 日

提供開始予定日：該当なし

4. 研究目的

永久歯である第一大臼歯（奥歯）と前歯に形成不全の見られる MIH のあるお子さんが来院されることが日常的になってきています。MIH を有する患者さんでは、萌出途中で一部エナメル質が欠損し、しみる、痛い等の自覚症状を訴え、虫歯かと慌てて来院されることも沢山見受けられます。最近では、近隣の一般歯科で対応に苦慮し、紹介されて来るお子さんも増加しています。MIH は就学時にう蝕罹患が増加する要因の 1 つとも考えられています。当院では、齲蝕予防としてフッ化物歯面塗布やフィッシャーシーラントを行っていますが、MIH の有無で齲蝕発生率を比較し、どの程度の予防効果があるのか、比較調査を行うために研究を行います。

5. 研究方法

2022 年 3 月 1 日から 2024 年 4 月 30 日に来院され、かつ、定期的に歯科検診を行っている方。また、第一大臼歯と切歯が萌出完了した混合歯列期の 6 歳から 12 歳のお子さんの中で、MIH が見られる 56 人と、MIH が見られない 56 人の同数の患児の診療記録より、後方的に資料を抽出し比較分析します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

生年月日、年齢、性別、フッ化物歯面塗布（有無）、フィッシャーシーラント（有無）、処置歯（有無）、MIH が見られる歯式

7. 外部への試料・情報の提供

該当しない

8. 研究組織

東北大学

既存試料・情報の提供のみを行う機関
ふわふわキッズ歯科 吉川 このみ

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

外部との経済的な利害関係等によって、研究で必要とされる公正かつ適正な判断が損なわれる、または損なわれるのではないかと第三者から懸念が表明されかねない事態を「利益相反」と言います。

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野
大学院生 吉川このみ

住所：宮城県仙台市青葉区星陵町 4-1

連絡先：022-717-8244

fuwafuwakidsdental@gmail.com

当院の研究責任者：東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野 教授 齋藤 幹

研究代表者：東北大学大学院歯学研究科小児発達歯科学分野
教授 齋藤 幹

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合